

平成30年度予算の概要

平成30年2月16日に開催された、山武郡市広域水道企業団議会2月定例会において平成30年度の予算が承認されました。以下に、その概要をお知らせします。

○業務の予定量

給水戸数	64,942戸
年間総給水量	18,173,000 m ³
一日平均給水量	49,789 m ³
主な建設改良事業	
配水管改良事業	4,639.0 m
配水管移設事業	291.0 m
配水池整備事業	松尾配水場3号配水池築造工事
電気設備事業	東金配水場遠方監視制御設備更新工事 大網配水場電気設備更新工事 松尾配水場3号配水池築造に伴う電気設備工事

○予算の規模

収益的収支：水道水をお届けするための財源と費用（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成30年度 A	平成29年度 B	増減額 A - B	前年比 (A/B) × 100
	千円	千円	千円	%
水道事業収益	5,376,949	5,314,960	61,989	101.2
営業収益	4,143,458	4,153,399	▲ 9,941	99.8
営業外収益	1,233,491	1,161,561	71,930	106.2
水道事業費用	4,959,374	5,009,378	▲ 50,004	99.0
営業費用	4,934,587	4,979,242	▲ 44,655	99.1
営業外費用	19,327	24,824	▲ 5,497	77.9
特別損失	460	312	148	147.4
予備費	5,000	5,000	0	100.0
収支差額	417,575	305,582	—	—

【水道事業収益】

営業収益の水道料金と営業外収益の企業団を構成する市町および千葉県からの補助金などが主なものです。

【水道事業費用】

営業費用の九十九里地域水道企業団に支払う受水費(約31億円)等の固定的経費が主なもので、費用全体の約8割を占めております。

資本的収支：水道施設を整備するための費用と財源（税込み）

区 分	予算額		対前年度比較	
	平成30年度 A	平成29年度 B	増減額 A-B	前年比 (A/B)×100
	千円	千円	千円	%
資本的収入	294,953	178,277	116,676	165.4
国庫補助金	261,162	137,354	123,808	190.1
工事負担金	33,791	40,923	▲7,132	82.6
資本的支出	1,806,622	1,348,953	457,669	133.9
建設改良費	1,726,588	1,270,237	456,351	135.9
企業債償還金	80,034	78,716	1,318	101.7
収支差額	※ ▲1,511,669	▲1,170,676	—	—

【資本的収入】

基幹管路耐震化工事、重要給水施設配水管耐震化工事や松尾配水場3号配水池築造工事に伴う国からの交付金および構成市町からの依頼による配水管移設費や消火栓設置費の負担金が主なものです。

【資本的支出】

配水管および配水場の電気設備などの老朽化した施設の整備に要する建設改良費が主なものです。

※平成30年度の収支差引きで不足する15億1千166万9千円については、過年度損益勘定留保資金などで補てんします。損益勘定留保資金とは、実際の現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費などによって企業の内部に留保される資金で、資本的支出の財源になります。